

試験練り

季節は、葉桜になり、ツツジが咲き初夏がもうすぐ訪れます。

さて、この度マスターイースとハイパーエクспанの試験練りを実施しました。
場所は病院のヘリポートです。

試験練りの事は書きませんがその前の事が社中で話題になりました。
試験練りの前に必ず予備練りをします。

何故するのかの問い。

スランプ・空気量を観る、捨てバッチ、材料の変動確認、安心するため、その他
その他は、なんですか。

お客様の笑顔、パフォーマンス、と言う人もいましたが、貴方ならどう思いますか。
社内で聞きました。

より高いパフォーマンスを発揮するためであります。
生コンは生ものであり、予備練りで問題はなかったとしても本番では上手く
いかない場合もあり、少しでも不安を解消し自分自身が安心して本番を迎えるための
準備運動と考えています。

普通骨材ヤード等には何100tの材料が貯蔵されています。試験練りの場合は各ヤード
から50kg程の資料しか採取せず、バラツキが発生する場合があります。
そのバラツキによって試験練りの時に思わぬコンクリートが出来、それを防ぐために
予備練りによって生コンクリートの状態を把握し調整した後に本試験練りに臨みます。

試験練りは規格値の範囲に入り合格し、私たちもお客様の笑顔がみられ満足しました。

技術課